

## 林業事業場自主点検表活用マニュアル

# チェックリストによりチェックし、 作業ポイントの定着を図りましょう。

### 活用方法について

★チェックリストは、「今日の作業ポイントカード」に記載している作業ポイントの定着状況を確認するための表です。

★チェックリストの○印が多くなれば、その分、作業ポイントが、作業に反映されたこととなり、労働災害防止につながります。

○印が多くなるように努めましょう。



### － 事業者実施事項 －

- ① 「今日の作業ポイントカード(林業版)(以下「作業ポイントカード」という。)」を、毎日の朝礼(T.B.M)で活用するように指導を行うこと。
- ② 班長等リーダーに対し、作業ポイントカードのポイントが毎日の作業に反映されているか、表面の「林業事業場自主点検表－チェックリスト－(以下「チェックリスト」という。)」に基づきチェックを行わせること。  
また、チェックリストの活用状況について、定期的にチェックを行い、労働災害再発防止対策の徹底を図ること。
- ③ 7月の「林材業労災防止月間」及び「年末年始無災害運動」の取組期間中は、事業者自ら本「チェックリスト」に基づきチェックを行うこと。

### － 班長等リーダー or 安全管理担当者実施事項 －

- ① 班長等リーダーは、作業ポイントカードを、当日の作業内容に応じて毎日のツールボックスミーティング(T.B.M)で活用すること。
- ② 当日の作業状況を確認して、チェックリストによりチェックを行うこと。
- ③ チェックリストのチェック結果を定期的に事業者へ報告し、チェックを受けること。

### － 作業員実施事項 －

作業員は、毎日の作業に作業ポイントカードの再発防止対策を反映するとともに、チェックリストの○印が一つでも多くなるように、定着に努めること。

## ■ 林業事業場自主点検表 チェックリスト ■

平成 年 月 日		実施現場				
実施者			作業種			
随行者			凡 例	確実に実施○ 概ね実施△ 未実施×	チェック	
チェ ー ン ソー 伐 倒 作 業	① 伐倒前に上方確認、周囲の確認、伐倒木の確認			・ つる絡み、枝絡みはないか確認しているか		
				・ 枯損木、根むくれ等の立木を確認しているか		
				・ 伐倒立木に腐れ、空洞はないか確認しているか		
				・ 伐倒木は裂け易い木か確認しているか		
				・ 腐れ、裂け等の木の伐倒は対策を講じているか		
	② 伐倒方向、受け口、つる、追い口			・ 伐倒方向の確認は確実にやっているか		
				・ 受口の水平切りと斜め切りの線は合っているか		
				・ 追い口切りは水平か、つるは確保されているか		
	③ かかり木処理の方法			・ かかり木処理器具は携帯しているか		
				・ かかり木を放置していないか		
				・ 元玉切りはしていないか		
				・ 投げ倒し（浴びせ倒し）はしていないか		
		・ かかられている木を伐倒していないか				
車 両 系 木 材 伐 出 機 械 作 業	① 安全な作業路の設置			・ 作業路縦断勾配は14度以下となっているか		
				・ 作業路幅員は、車幅の1.2倍以上か		
				・ カブ拡幅、終点の車回し設置等行われているか		
				・ 作業路路面、路肩の保守・点検は確実か		
	② 走行集材機械作業 (フォワーダ等の運材車)			・ 過積載をしていないか		
				・ 走行時、路肩又は山側への逸脱はないか		
				・ シートベルトを装着し適正な速度で走行しているか		
	③ 木材グラップル機等作業 (注)立入禁止区域とはブーム、アームの最大リーチの2倍以上			・ グラップルローダは格納しているか		
				・ 作業中、立入禁止区域内に入っていないか		
				・ 原木の把持は地切りをし安定した状態か		
				・ ホペレーターと周囲の作業者の合図は確実か		
	林 業 架 線	機械集材装置による集材作業				・ 伐倒木をグラップルで押して伐倒していないか
				・ 荷掛け者は安全な場所に退避後合図しているか		
				・ ホペレーターは荷掛け者の合図を最優先しているか		
				・ 作業中、架線下、内角への立入はないか		
				・ 原木への荷掛け作業は確実に荷掛けしているか		
★ 朝礼 (T. B. M) の実施			★ 本日の作業の危険予知を行い、注意喚起の上、防止対策を全員共有しているか			

(注)チェックリストの無断転載を禁じます。

林業・木材製造業労働災害防止協会